

祝 辞

柔らかな日差しに春の気配を感じるこの良き日に、長崎総合科学大学を卒業される皆様、ならびにご家族の方々、ご卒業おめでとうございます。在学生を代表し、心よりお祝い申し上げます。

皆様は今、本学で過ごしてきた四年間をどのように振り返っておられますか。見識を広め様々なものに挑戦されたことや、たくさんの良き友人ができ友情を育み困難なことに力を合わせて乗り越えてこられたこと等、かけがえのない時間を紡いでこられたことではないでしょうか。

私たち後輩にとって先輩の姿は大きく自身に溢れ、常に本学学生の在り方の目標となるものでした。日々の授業やクラブ活動、学園祭では多くのことを教えて頂き、多角的な指導をいただいたことを思い出すと感謝の念に尽きません。

本学を離れる先輩方との別れに寂しさはありません。なぜなら皆様が世界に名をはせる姿は、本学の誇りでありそれを疑わないからです。卒業生の皆様においては本学で学ばれたことにいっぺんの悔いもないと思います。

先輩方から受け継ぐ本学に脈々と流れる伝統を後輩一同、一層輝かせることを誓い申し上げます。長崎総合科学大学で学びし者は、一つ先の風景を描くことが出来、常に心は一つであることを信じております。

さあ、学び舎を後にする時が参りました。四年前、先輩を迎えたシエスタの桜は、満開の時を今か今かと待ち切れんばかりのつばみで待っております。満開の時にはこの地より、新たに旅立たれる先輩方をいつもいつまでも見守ってくれる事でしょう。卒業生の皆様の未来が希望に溢れ、幸多からんことを心より願ひ、在学生一同からの祝辞とさせていただきます。

令和七年三月十八日

長崎総合科学大学 学生自治会執行員会

委員長 岩佐 武